

業 種	バス
取組分野	情報伝達及びコミュニケーションの確保
テ ー マ	災害に対する対応力を高める取組み
取組の狙い	大規模災害が発生した場合に、乗務員の迅速な対応とバス運行を継続できる体制を構築する。
具体的内容	<p>1. しずてつジャストライン(株)では、東日本大震災を契機に、大規模災害が発生した場合に乗客を迅速に避難誘導するとともに、バス運行を継続できる体制を構築することが重要であるとの問題意識が高まった。</p> <p>2. 乗客の迅速な避難誘導を補助する手段として、独自に津波ハザードマップを作成し、それを乗務員が常備する取り組みを進めている。ハザードマップには、しずてつジャストライン(株)のバス路線と静岡県が策定した「静岡県第4次地震被害想定」の津波が押し寄せる範囲や高さが示されており、乗務員は走行中の場所がどの程度の浸水深になる可能性があるかを即座に確認できるようにしている。</p> <p>3. また、「海岸沿い走行中に地震が発生した場合の対応」が書かれたファイルも常備しており、地震が発生した場合にどのような対応を取ればよいかを確認できるようにしている。</p>
	 <p>4. 平成 28 年 3 月に乗務員の運転技能向上を目的に訓練用の車両（安全運転訓練車）を導入した。この車両には、大規模災害が発生し、事務所が倒壊等により運行管理が出来なくなった際に、バスの運行を継続するために必要な機能を装備している。これにより、災害地域の運行状況を把握し、早期の運行再開に向けた体制を構築している。</p> <p>【安全運転訓練車内災害対策機能エリアに搭載されている設備・機能】</p> <p>(情報発信・情報収集) 無線機、広域用の無線アンテナ（車外）、情報収集用の TV、防災ラジオ、パソコン、モバイルデータ通信装置</p> <p>(運行管理) アルコール検知器、デジタルタコグラフ解析器、簡易金庫解錠器</p>

(電源の確保)  
発電機



取組の効果

- ・ 災害発生時、乗客に対する迅速な避難誘導ができる体制の確立
- ・ 災害発生後、早期に運行が再開できる体制の確立
- ・ 乗務員の防災意識の向上

事業者名

しずてつジャストライン(株) 安全運行統括部 運行保安課  
(連絡先：054-267-5117)